

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部
平成 30 年度 第 7 回幹事会

日 時：平成 31 年 1 月 26 日 (土) 17:00～18:20

場 所：ときめいと ミーティングルーム A

出席者：渡部 (直), 稲葉, 佐藤 (壽), 山下, 渡部 (哲), 徳間, 柚木脇, 五十嵐, 藤ノ木, 山田,
石井 (11 名)

記 録：山下

1. 来年度支部シンポジウムの内容について

(1) 前回からの確認, 一般講演の講師依頼

稲葉幹事長からこれまでの準備状況について報告があった。

- ・日時, 会場, テーマについては前回の幹事会で決定したとおりで問題なし。
- ・シンポジウム, 意見交換会ともに会場は手配済み。
- ・基調講演の檜垣先生についても, 講演の内諾を得ている。

一般講演については, 以下のように変更することとした。

- ・前回提案のあった「3. 国川 (現頭部の法面)」は講演内容的に難しいため, 村上 IC (上助測, 国交省法面) に変更する (キタック)。
- ・「4. 国川 (地下水)」についても, 講演準備の調整が難しいため, 別の内容・演者を探す。京都大学の西山成哲氏 (塩分溶脱による粘土固結強度の低下と地すべり発生の関係) に打診する。
- ・板倉 (排水トンネル) : 村尾技建, 栃尾新山 : 日さく, 糸魚川青ぬけ : 明治コンサル, については変更なし。
- ・なお, 講師依頼に関して, 職場へ委嘱状などの発送が必要となる場合は, 稲葉幹事長に連絡する。

(2) 今後の予定

- ・県民会館との打合わせは井藤幹事 (弁当手配も含む)。
- ・テーマ, 概要, スケジュール, 会場等を, 会誌 3 月号会告へ投稿する。詳細プログラム, 演題等については, 開催案内まで時間的余裕はあるが早めに決定する。
- ・原稿依頼スケジュールとしては, 3 月半ばに執筆を依頼, 4 月半ばに提出締め切り。ページ数 2～6 ページ (カラーも可), PDF ファイルにて納品 (ある時期より支部ホームページからダウンロード可能にするため)。担当は佐藤副幹事長。
- ・印刷部数については, 前回同様の 250 部で足りるもの判断する (協賛 2 団体×50 部+参加者 120 部+予備 30 部=250 部)。ただし 4 月末の申込者数が想定以上の場合には増数追加も考慮する。
- ・開催案内に記載する参加申込期限を 2019 年 4 月 25 日 (木) とする。申込方法は, FAX またはメール (後述する支部ホームページ内に表示) にて申込とする。メールでの申込は, Word ファイルの送付または, メール内容に記載での申込とする (メールアドレスを早急に決定し案内する)。
- ・シンポジウムの参加会費は, 基本的に例年通りの会員 2,000 円, 非会員 3,000 円, 学生無料とするが, 加えて若手の参加を促す意味で, 各社新規入社概ね 3 年目までの若手職員は会費無料とする (官公庁についても同様とする)。ただし, 開催案内には記載しないものとして, 幹事等を通じて案内する。

2. その他について

(1) 支部ホームページ維持管理契約について

佐藤副幹事長から説明があった。

- ・ホームページのリニューアルに関連して、サーバ業者をniftyから(株)キタックに変更する。
- ・ホームページの年間維持費は、7万円(人件費は佐藤副幹事長の無償協力)から11万円(人件費込み)となる。記事追加等は、更新はキタックが行う。
- ・リニューアル公開は、4月1日からとする(事前確認作業は、佐藤副幹事長が担当)。
- ・キタックとの正式な契約書を交わしての契約は行わない(請求書、領収書でOK)。
- ・支払い方法は、リニューアル費用(2018年分)は3月中に支払う(見積金額523,260円)。
- ・2019年分費用は4月に一括支払いとする(見積金額109,080円)。
- ・niftyとの契約は、1~2ヶ月の余裕をみて、5月末の解約とする。
- ・4月以降のホームページ更新担当者は佐藤副幹事長が継続する。
- ・支部トップページの粗案について、基本的には提示資料の案で特に問題なし。
- ・支部からのPDFファイルダウンロードページに、「著作物に伴う転載についての注意、転載許可の確認の連絡先」を表示する。
- ・地すべり学会入会希望の方のリンク(学会HP入会へのリンクを貼る)。
- ・全国大会等に関しても、リンクを貼る。
- ・その他ホームページに関して、気づいたところや要望があれば、佐藤副幹事長まで連絡する。

(2) 代議員6名の支部長推薦

稲葉幹事長から報告があった。

- ・支部での立候補者は無く、メールにて説明したとおり支部幹事6名の継続として、支部長推薦で本部に連絡する。

(3) 支地すべり災害記録CDの作成

担当の山下副幹事長より説明があった。

- ・2月中に県庁砂防課担当者からデータを提供していただき、5月のシンポジウムまでにCDを作成する予定。

次回幹事会開催

- ・次回幹事会は4月5日(金)18:00~20:00、会場は新潟大学災害・復興科学研究所とする。

以上